

2023年5月26日

各 位

会 社 名 北越コーポレーション株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫
(コード番号：3865 東証プライム)
問合せ先 広報室長 外川 義治
電 話 03-3245-4500

在オランダ紙容器成型メーカーと高機能紙容器「Halopack」™の 本邦における独占製造販売契約を締結

当社の連結子会社で食品包装・菓子箱、飲料用紙容器などを製造・販売する北越パッケージ株式会社は、2023年4月、在オランダ Packable 社と同社が世界特許を保有し、海外11カ国に約3.5億個を販売している密閉シール可能な高機能紙容器である「Halopack」™（ハロパック）の製造・販売に関するライセンス契約を締結し、当該容器の日本市場に於ける独占的製造販売権を取得しました。

近年、世界的な潮流となっているCO2削減、環境対応意識による脱プラスチック化のニーズの高まりを背景に大手加工食品メーカー、流通、コンビニエンスストアチェーン等、大手ユーザー各社が従来型プラスチック容器から紙容器への変更を志向する検討が進められてきました。ここでの最大のネックは、紙素材単体ではガスバリア性、耐油性、耐水性等内容物の保護、鮮度維持に機能面で限界がありました。又、従来の紙器形状ではフランジ面に生じる段差が完全に解消できず完璧な密閉シール性を保証できないことが課題となっていました。「Halopack」™は紙器でありながら、内面に高機能多層バリアフィルムを溶着することで高機能多層プラスチック容器と同等の各種バリア性を保持し、トップフランジ面に段差がないためガス置換、スキンパックなど完璧な密閉シールが可能となり、加工食品の賞味期限延長が可能になります。又、内面フィルム素材を使い分けることで常温・冷蔵・冷凍の各種温度帯向け食品に対応し、電子レンジ或いはオーブン等の調理法にそれぞれ対応する最適な仕様を選定できる上、使用済み容器から内面フィルムを剥がし板紙とフィルムを分別しリサイクルできる提案型仕様も可能になります。

超高温による焼成や超低温急速冷凍など多岐に亘る用途にも当社グループは原紙開発から一貫して開発対応を進める体制ができており、画期的な将来型紙容器として早期の商業化立ち上げを進めて参ります。



お問い合わせ先
北越パッケージ株式会社 営業推進部
TEL：03(5200)6060